

令和元年度 第2回 柳川みやま在宅医療介護連携推進研修会 参加者アンケート結果

(開催日時) 令和元年10月24日(木) 19:00～20:30

(開催場所) 柳川山門医師会館 1階 講堂

○ 参加者数 : 71 名(男性39名 女性32名)

○ アンケート回収数 : 62名

(回収率 : 87%)

(テーマ)

「 サービス介入拒否の強い認知症患者の自宅退院支援 」

事例提供担当:ヨコクラ病院 地域連携室

(1・2)回答者の内訳

所 属 職 種	病院	診療所	歯科診療所	薬局	訪問看護 ステーション	居宅介護 支援事業所	特別養護老人ホーム 介護老人保健施設 有料老人ホーム	行政機関 地域包括支援センター	社会福祉協議会	その他 未記入	計
医 師	3	9									12
歯科医師			2								2
薬 剤 師				7							7
看 護 師	2				4			2			8
保 健 師								3			3
MSW・PSW等	2				1			2	1		6
OT・PT・ST等		2			1						3
ケアマネージャー	1					5	1				7
介護福祉士							1				1
民生委員								7			7
ボランティアコーディネーター									1		1
事務員	1							2			3
その他 未記入	1							1			2
計	10	11	2	7	6	5	2	17	2	0	62

(3)参加者の年齢区分(アンケート回答者62名中)

◆ 20代 … 2名 30代 … 10名 40代 … 11名 50代 … 16名
60代 … 15名 70代 … 5名 未記入 … 3名

(4)参加回数

◆ 初参加 … 11名 2回目 … 9名 3回目 … 4名 4回以上 … 30名
未記入 … 8名

(5) 本日の研修会はいかがでしたか。

◎ 大変参考になった(とても) ○ 参考になった(どちらかというと) △ どちらでもない
◇ あまり参考にならなかった(あまり) × 参考にならなかった(全然) (人)

		◎	○	△	◇	×	未記入
1	研修の目的が明確に設定されていた。	29	27	3	0	0	3
2	今回の研修は、今後の業務に活かせる内容であった。	25	31	3	0	0	3
3	研修は分かり易い順序で進められていた。	26	30	2	0	0	4
4	会場は快適な環境であった。	35	23	1	0	0	3
5	参加人数は適切であった。	33	25	1	0	0	3
6	グループ討議は有意義であった。	38	20	1	0	0	3
7	今後も参加をしたい。	33	22	3	0	0	4

(6) 今回の研修会に参加しての気づき・感想などを具体的にお聞かせください。

※ ◎は初参加の方の意見

【 医師 】

- ・ 医療介護を連携で進める事の必要性を強く感じました。
- ・ 事例を掘り下げるやり方を続けて下さい。経験値が蓄積されます。
- ・ 自分の知らないサービスを学んだ。社会福祉協議会による金銭管理、認知症初期支援チームについて。
- ・ 生活での援助に沢山の方法があるな～と思いました。
- ・ グループワーク以外をしましょう。

【 歯科医師 】

- ◎ 初めての参加でしたが、色々な意見を聞いて有意義でした。

【 薬剤師 】

- ・ 難しい症例で、正解が何か、当事者に必要なサービス環境の為に、多職種の連携が必要だと思いました。
- ・ 新しい知識も身につけ勉強になりました。

【 看護師／保健師 】

- ・ それぞれの意見を引き出したいが、話す人が偏ってしまった。
- ・ グループワークの前に認知症の市内(柳川、みやま地区)の事例数のデータの提供があるとより身近に考えられるのではないのでしょうか。
- ・ 顔なじみの関係ができつつあります。
- ・ 他職種の意見を聞くことが出来てとても良かったです。今後、参考にしたいです。
- ・ 倫理的な話をもう少し聞かせてもらいたかった。

- ◎ 多職種の方々の連携室に対しても知ることができました。

【 MSW・PSW等 】

- ・ 「話し合っていたきたいこと」をもっと真剣に話し合ってほしかった。ENT後のサービス調整のことばかりだったと感じる。
- ・ 日頃あまり接しない職種の方々との意見交換ができて、とても勉強になりました。
- ・ 改めて関係者の連携の必要性を感じた。

【 ケアマネージャー 】

- ・ 毎回グループが変わり、色んな方と顔見知りになれて今後の連携にも役に立つと思いました。
- ◎ 家族の意向も大切だが、まずは本人の意向を優先して色んな他職種がかかわって支えていく事が大切だと思いました。又、ひとつの職種の過度の負担にならない様にする事が大切だと学びました。
- ・ 職種により様々な考え方を聞かせていただきとても参考になりました。
- ・ 他職種の方々と意見を出し合い、とても楽しくグループディスカッションが行えました。

【 介護福祉士 】

- ・ 多職種の方々との意見を聞けて良かったです。

【 民生委員 】

- ・ 専門知識を持った方々との話し合いは、とても有意義であった。

◎ 様々な職種の方の意見が聞けて勉強になりました。

【 事務員 】

- ・ これから認知症が増えてくるのは確実。家族関係が希薄化する中、誰がキーパーソンとなるか、これが課題。
- ・ 医療・介護連携の重要性を感じた。

【 職種未記入 】

- ・ 多職種連携がとても大切だと感じました。様々な方向から見ていくことも大事だと思う。

(7)全体を通してのご意見・ご感想・今後行いたい研修などございましたらご自由にご記入ください。

※ ◎は初参加の方の意見

【 医師 】

- ・ もっと勉強をしなくては。

【 歯科医師 】

- ・ 今後も研修会の回数の積み重ねていくのは大事だと思います。

【 看護師 】

- ・ 今後の方向性(2025年に向けての)を知りたい。

【 MSW・PSW等 】

- ・ 今後も事例検討会に参加したいです。

【 PT・OT・ST等 】

- ・ 認知症地域支援について勉強になりました。ありがとうございました。

【 民生委員 】

- ・ これからいろんな事例が出て来ると思うので、続けて欲しいと思います。

【 事務員 】

- ・ 処遇困難のケースを発表するだけの研修会もいいかも。解決GWはしない。いろんな処遇困難ケースを知りたい。

【 職種未記入 】

- ・ また参加させて下さい。